



バルーンパフォーマンスの達人

さん (大阪市)

「これから魔法で、風船を動物に変身させます。何ができるか当ててね。」

さんが、小さなポンプで風船を膨らませます。慎重に、かつ素早く、両手で細長い風船をネジっていくと……最初に頭が、続いて足、体が現れ、風船はまるで生命を吹き込まれたかのように、イキイキとした表情を持ち始めました。だんだん姿を現す動物と、クルクル変わる

さんの表情に、子どもたちの目は釘づけです。まずカンガルーが、そしてサルが登場。プードルにもう一度魔法をかけてしっぽの部分ができた時には、大人の間からも「かわいい」の声。続いて大きな拍手が起こりました。大人も子どももドキドキしながら、さんの一挙一動を見守ります。

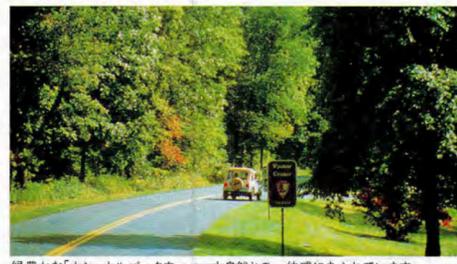
「お客さんの表情を見ながら、風船の形を決めていく。この『即興性』が魅力です。」

わからないから、見ている人もワクワクするし、「次はこれを作ってやれ!」と楽しませ屋の腕も発揮できるし……」。今後は、そのアドリブの要素に、コントなど芝居の要素も取り入れて、もっと多くの人を笑わせたい、とさん。「神出鬼没。ありとあらゆる街角に現れて、みなさんを楽しませます」。次はあなたの街に現れるかもしれません。



色とりどりの風船が、思いがけない動物に……。大人も子どももドキドキしながら、さんの一挙一動を見守ります。

世界に寄り道 アメリカ ナショナル パークウェイ



緑豊かな「ナショナルパークウェイ」。大自然との一体感にあふれています。

アメリカ合衆国「ナショナルパークウェイ」は、その名の通り、国立公園の中に作られた道路です。この道の特徴は、周囲の自然との調和にあります。道の両側には、ゆたかりた芝生と深い木立や農地などが広がっています。これは沿線の農家とリース契約によって、最初から道路として組み込まれているもの。周囲の景観の中に自然な形で道路を溶け込ませる役割を果たしています。また、金属のガードレールの代わりに木製の柵が使われていたり、2.5kmごとに展望台兼休憩所が設けられていたり、大自然の美しさを満喫するための「しかけ」があちこちに見られます。自動車道としての利便性と、自然と調和する「優しさ」を兼ね備えたこの道は、走ることを楽しさを改めて教えてくれそうです。



その道に、人は集う。

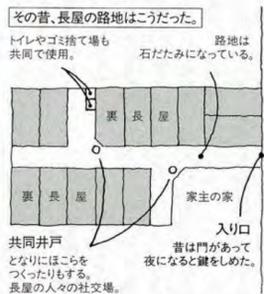
「路地」のコミュニケーションに学ぶこと
立ち話をしたり、子供が遊んだり……。家々の間を縦横に走る「路地」は、道でありながら、様々なコミュニケーションを育てる場所でもあります。寝屋川市の路地を歩きながら、そんな、道と暮らしのつながりを考えました。



つぎあいの広がりがありました。

「路地」の典型は、「長屋の路地」である。…部屋の扉をバタンと閉めてしまえば、もろくプライベートな空間だから、近所の人と何かを共有するということが少ないですね。その点、路地では、内と外(人と道)の関係がもう少し近い。路地は道ですから、公的空間なだけで、同時にある種の親しみをもつ、「自分のもの」(プライベートなもの)という意識もあるんだと思います。そうさせる要素が、路地にはあるんです。

「路地」の典型は、「長屋の路地」である。…部屋の扉をバタンと閉めてしまえば、もろくプライベートな空間だから、近所の人と何かを共有するということが少ないですね。その点、路地では、内と外(人と道)の関係がもう少し近い。路地は道ですから、公的空間なだけで、同時にある種の親しみをもつ、「自分のもの」(プライベートなもの)という意識もあるんだと思います。そうさせる要素が、路地にはあるんです。



その昔、長屋の路地はこうだった。谷町6丁目に現存する「長屋の路地」の入り口。

路地は石たみになっている。美長屋。家主の家。入口。共同井戸。昔は門があって夜になると鍵をかけた。長屋の人々の社交場。

路地は石たみになっている。美長屋。家主の家。入口。共同井戸。昔は門があって夜になると鍵をかけた。長屋の人々の社交場。



さん 奈良女子大学生活環境学部 工学博士。保存修景計画、住居史が専門。主な著書に「歴史の可なり・近畿編」(共著、日本放送協会出版)「まちに住もう-大阪都市住宅史-」(共著、平凡社)「まち 祇園祭 すまい-都市祭礼の現代-」(共著、思文閣出版)など。



さん 寝屋川市在住。アナウンスの仕事しながら、「子育てと主婦業を毎日楽しんでいるとのこと。」「子供が1歳になって、散歩の機会も増えました。ゆっくり歩ける場所をさがしたいですね。」

空間を共有すること。自分の手を動かすこと。住む人が参加する。しかけづくりが鍵。

井戸の脇には、使用にあたっての注意書きが……。自分も手を動かして初めて生まれる思いです。これから生まれる道路も、地域の人の生活とか、歴史とか環境とかをきちんと考えて、住む人が何らかの形で参加できるようにしたいですね。

空間を共有すること。自分の手を動かすこと。住む人が参加する。しかけづくりが鍵。

井戸の脇には、使用にあたっての注意書きが……。自分も手を動かして初めて生まれる思いです。これから生まれる道路も、地域の人の生活とか、歴史とか環境とかをきちんと考えて、住む人が何らかの形で参加できるようにしたいですね。



香里園駅からしばらく路地を歩くと、少し広くなった場所に井戸が……。でも地域の人々が共同で大切に使っています。

シリーズ道くさしよーよ

コナラ

実の大きさは約2〜3センチ。細長く、底がすくじくちりちりしているんだ。短いこの状のからこ入っているよ。



アラカシ

実の約2センチ。からの上の部分は輪のよう形で、下はうろこ状なんだ。はっぱの先の方には、のこぎりのようになっているギザギザがあるよ。



クヌギ

3センチぐらいの、大きくて丸い実になるよ。からには、細長いうろこ状のトゲがびっしり生えているんだ。葉のうらはうすい緑色だよ。



ドングリがんとさつずかん

秋の野道を歩いてみると、落ち葉のあいだに、ほら、いろんな種類のドングリが転がっているよ。からや実の形や大きさは、木によつてさまざま。どんな木にどんなドングリがあるか、じっくりかんさつして、キミもドングリ博士になろう！

フナ

細長いからは、やわらかいトゲで包まれているよ。ひとつのからは、1.5センチぐらいの実が2個入っているんだ。

クリ

クリもドングリの仲間。秋に、トゲで包まれた実をつけるよ。からの中には約2〜4個のかたい実が入っているんだ。



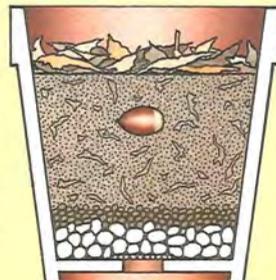
ひろってきた
ドングリを
植えてみよう。

1

ドングリは、水の中に入れて、しずんだものをえらぶ。(水に浮くのは、ドングリがいたんでいるしょう。芽がでないから気をつけてね。)

2

深めの植木ばちを用意する。水はけがよいように、底に小石や砂を入れ、その上にふよう土入りの土を入れる。指で、実がかくれるくらいの穴をほり、ドングリを横向きうめて、上から土をかぶせる。



3

木が30センチより高くなったら、もっと広い地面に植えかえてあげよう。

